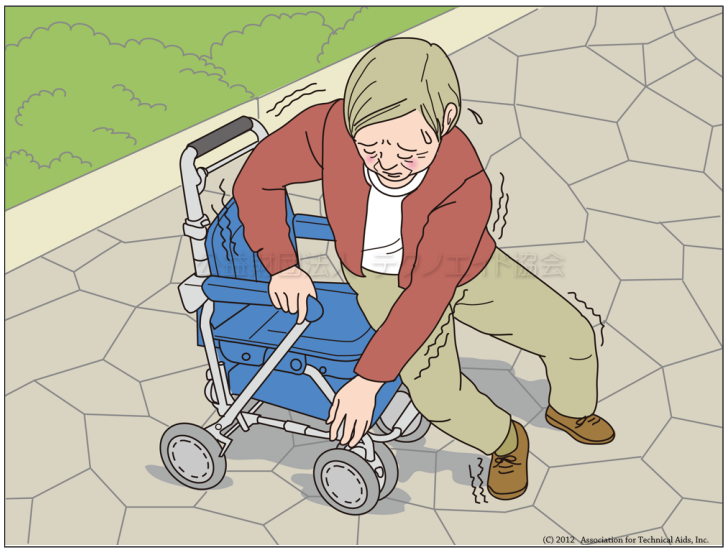
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：71

前方のいすに座ろうとして、転倒しそうになる

場面の説明

立位を維持する力が弱い人が、ブレーキのかかっていないシルバーカーの座面に座ろうとしてバランスを崩した



利用シーン	立ち座り 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	ー
分類コード (CCTA95)	120690 (シルバーカー)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

シルバーカーの座面に座るときには、ブレーキのかけ忘れにご注意ください。ブレーキをかけていたとしても、本体自体が軽量のため容易に動いてしまうことが考えられます。シルバーカーは、利用者が立ち座りを安定して行えることも考慮して選定しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ブレーキをかけ忘れていた
人：立位を維持する体力がなかった
モノ：用具が利用者と適合していない

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.